

平成27年7月6日  
豊岡市商工会

## 豊岡市商工会管内企業動向調査結果

(平成27年4月～6月期実績、平成27年7月～9月期見通し)

《1》 調査時点 平成27年6月5日

《2》 調査対象

調査依頼先  
150企業

有効回答数  
126企業 (回答率84%)

業種	企業数	城崎		竹野		日高		出石		但東		回答数
		対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	
製造業	24	2	2	2	2	9	8	8	7	4	3	22
建設業	27	2	1	3	2	13	11	5	5	3	3	22
小売業	35	10	9	3	3	13	9	8	8	2	2	31
飲食業	20	6	5	2	2	5	4	6	6	1	1	18
宿泊業	23	8	5	6	4	8	6	/	/	/	/	15
サービス業	21	2	2	1	1	11	10	4	3	3	2	18
合計	150	30	24	17	14	59	48	31	29	13	11	126

《3》 調査項目

- ①売上高      ②仕入単価      ③採算性      ④資金繰り      ⑤景況感  
⑥従業員の数      ⑦直面している経営上の問題      ⑧今後の取組み

【平成27年4～6月期実績】

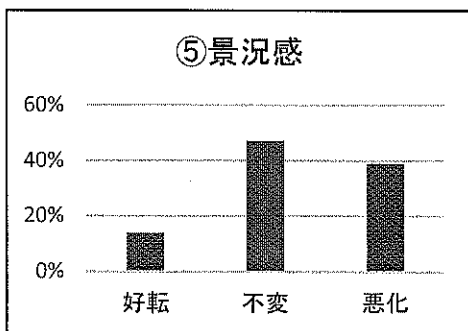
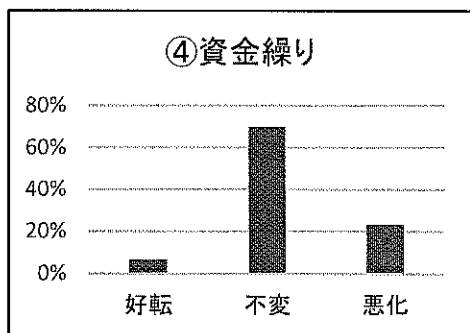
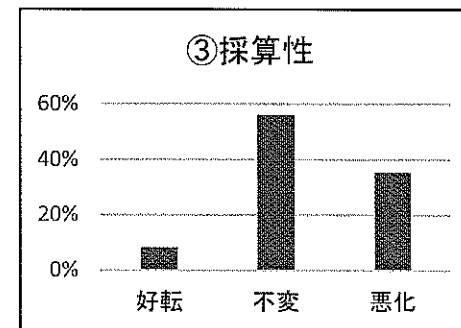
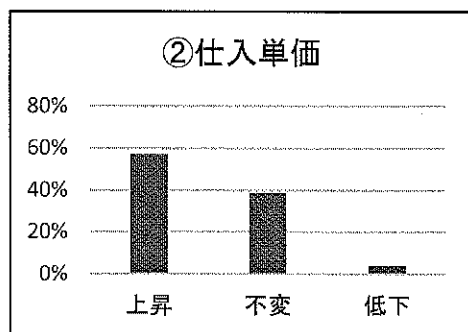
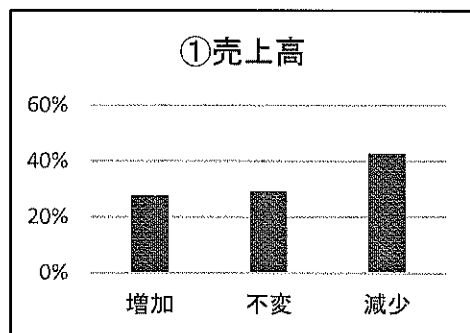
(1)	全業種の売上高DIは、(前期▲11→)▲23(前期差12ポイント減)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別売上高DIは、建設業が上昇し、製造業、小売業、飲食業、宿泊業、サービス業が低下した。
(2)	全業種の仕入単価DIは、(前期66→)51(前期差15ポイント減)となりプラス幅が縮小した。
	業種別仕入単価DIは、宿泊業、サービス業が横ばいで、製造業、建設業、小売業、飲食業が低下した。
(3)	全業種の採算性DIは、(前期▲24→)▲27(前期差3ポイント減)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別採算性DIは、建設業、小売業が上昇し、製造業、飲食業、宿泊業、サービス業が低下した。
(4)	全業種の資金繰りDIは、(前期▲16→)▲17(前期差1ポイント減)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別資金繰りDIは、製造業、建設業、小売業が上昇し、飲食業、宿泊業、サービス業が低下した。
(5)	全業種の景況感DIは、(前期▲16→)▲27(前期差11ポイント減)となりマイナス幅が拡大した。
	業種別の景況感DIは、サービス業が上昇し、製造業、建設業、小売業、飲食業、宿泊業が低下した。

【平成27年7～9月期の見通し】

(1)	全業種の売上高DIは、▲25となり2ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別売上高DIは、小売業が上昇し、製造業、建設業、飲食業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。
(2)	全業種の仕入単価DIは、59となり8ポイントプラス幅が拡大する見通し。
	業種別仕入単価DIは、製造業、小売業、宿泊業、サービス業が上昇し、建設業、飲食業が低下する見通し。
(3)	全業種の採算性DIは、▲34となり7ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別採算性DIは、飲食業が上昇し、建設業が横ばいで、製造業、小売業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。
(4)	全業種の資金繰りDIは、▲25となり8ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別資金繰りDIは、飲食業が上昇し、製造業、建設業、小売業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。
(5)	全業種の景況感DIは、▲33となり6ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別の景況感DIは、製造業、建設業が上昇し、小売業、飲食業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。

【1】前年同期比

前年同期（平成26年4月～6月）と比べた今期（平成27年4月～6月）の状況



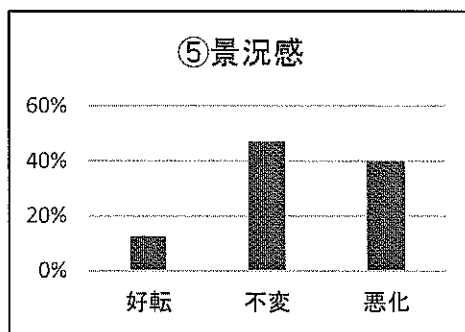
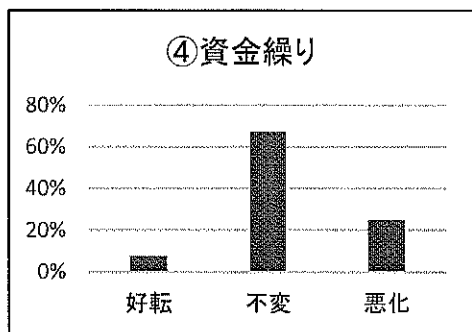
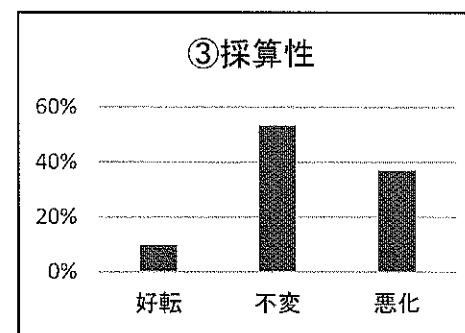
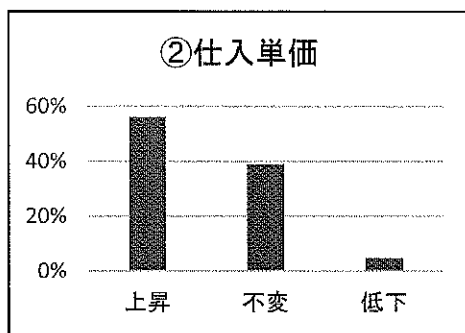
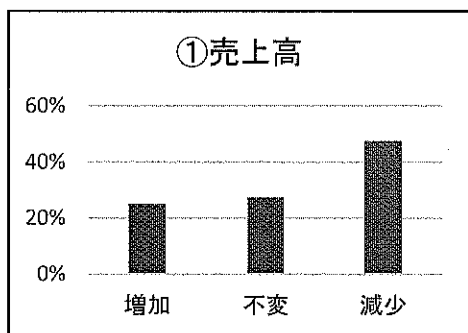
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲18	9	▲64	▲25	17	27	▲34
仕入単価	53	46	52	46	78	71	39
採算性	▲28	▲44	▲34	▲17	▲27	▲7	▲35
資金繰り	▲16	▲14	▲18	▲10	▲24	▲7	▲27
景況感	▲25	▲28	▲62	▲16	▲11	8	▲32

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合  
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合  
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合  
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合  
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【2】前期比

前期（平成27年1月～3月）と比べた今期（平成27年4月～6月）の状況



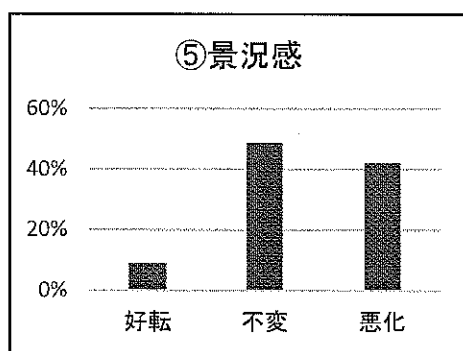
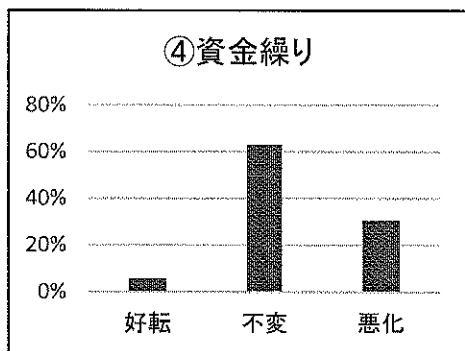
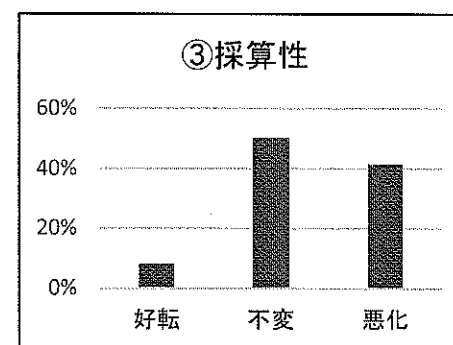
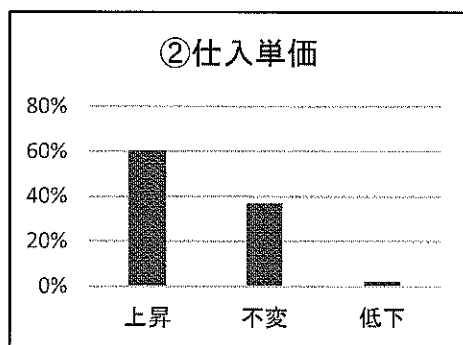
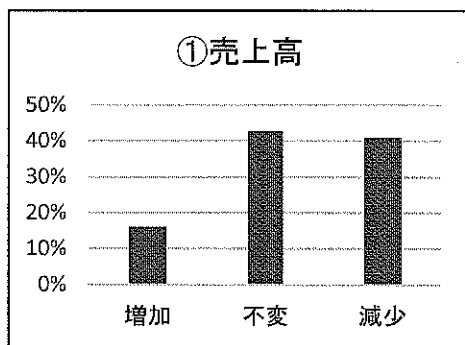
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲23	▲5	▲46	▲37	▲6	13	▲38
仕入単価	51	44	54	43	66	77	39
採算性	▲27	▲28	▲27	▲16	▲35	▲21	▲38
資金繰り	▲17	▲14	▲15	▲14	▲28	▲15	▲25
景況感	▲27	▲28	▲50	▲19	▲22	▲7	▲32

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合  
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合  
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合  
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合  
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【3】来期の見通し

今期（平成27年4月～6月）と比べた来期（平成27年7月～9月）の見通し



【全業種・業種別D I】

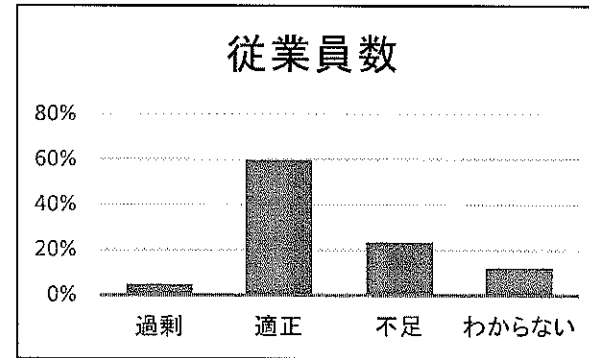
	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲25	▲14	▲50	▲19	▲17	8	▲49
仕入単価	59	65	51	55	62	80	44
採算性	▲34	▲35	▲27	▲31	▲32	▲22	▲50
資金繰り	▲25	▲28	▲20	▲20	▲21	▲23	▲39
景況感	▲33	▲25	▲49	▲30	▲39	▲20	▲33

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合  
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合  
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合  
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合  
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【4】従業員（臨時・パート含む）の人数について

【全業種】

従業員の人数	件数	比率 (%)
過剰	6	5
適正	74	60
不足	29	23
わからない	15	12
合計	124	100



【業種別】

従業員の人数 (件数)	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
過剰	3	1	1	0	1	0
適正	11	11	21	14	7	10
不足	6	7	5	2	4	5
わからない	1	3	3	2	3	3
合計	21	22	30	18	15	18

【5】直面している経営上の問題点について

【全業種】

直面している経営上の問題点	件数	比率 (%)
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	13	11
消費者（製品）ニーズ変化への対応	38	30
仕入単価（原材料）の上昇、販売受注単価の低下	39	31
必要な人材の雇用確保	32	26
事業資金の借入難	2	2
合計	124	100

【業種別】

直面している経営上の問題点（件数）	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	1	1	6	3	1	1
消費者（製品）ニーズ変化への対応	5	4	13	2	4	10
仕入単価（原材料）の上昇、販売受注単価の低下	7	8	7	11	4	2
必要な人材の雇用確保	9	6	5	2	5	5
事業資金の借入難	0	2	0	0	0	0
合計	22	21	31	18	14	18

【6】 今後、取り組んでいきたいこと

【全業種】

今後、取り組んでいきたいこと	件数	比率 (%)
就業規則・労務管理体制の見直し	4	3
業務の効率化・仕事のみえる化	35	28
販路開拓（新市場開拓・海外展開等）	45	36
消費税増税対策・会計管理の見直し	13	11
人材育成・社員教育	27	22
合計	124	100

【業種別】

今後、取り組んでいきたいこと（件数）	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
就業規則・労務管理体制の見直し	1	1	1	0	0	1
業務の効率化・仕事のみえる化	7	8	8	3	4	5
販路開拓（新市場開拓・海外展開等）	5	5	14	8	7	6
消費税増税対策・会計管理の見直し	0	1	5	4	1	2
人材育成・社員教育	9	6	3	3	2	4
合計	22	21	31	18	14	18



【7】自由コメント

1	5月頃から資金繰りが悪化しています。売上の割には仕入単価と設備投資分が影響していると思います。（小売業）
2	円安が及ぼす影響と光熱費の上昇、好転になりつつも安心できない状況。（製造業）